



お江戸舟遊び瓦版 1140号

水彩都市江東 こころ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり

お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

江東区議会傍聴

「新庁舎建設設計画・防災」に注目！！

はじめに：第4回本会議を傍聴した。

11/27 本会議 12/4 厚生委員会

12/5 建設委員会、12/8 文教委員会

12/11 新庁舎建設特別委員会

12/12 防災まちづくり対策特別委員会、

12/15 医療・介護・高齢者支援特別委員会

12/17 本会議

《注目された点、質疑等》

11/27 本会議

・大久保区長：災害が激甚化・深刻化する中、[災害に強いまちづくり](#)を目指す。新木場に区最大の防災倉庫を建設する。子供たちが、[江東区で育ってよかった](#)と感じる安心安全まちづくりを進める。大規模データセンター建設に対しては、事業者に丁寧な住民説明会を行う指導要綱を作る。

[地下鉄8号線延伸](#)への東京都の直接支援について要請を行う。

長期計画に沿い、子供➡こどもまん中、子育てベースに、住みよい江東区をつくり上げたい。

12/4 厚生委員会

・ 化学物質、電磁波問題、障害者支援、ワクチン問題、特養ホーム、児童館、給食への有機食材導入問題、日常生活自立支援、保育士問題等の[多数の陳情](#)と、ヤングケアラー実態調査等々と課題が多く、特に保育士、[訪問介護士不足](#)が大きな課題で、抜本的な検討対策が必要と指摘された。

保育園の定員割れ問題、子育て支援団体への助成を求める陳情の議論が続いた。

[東京大空襲の被害が甚大だった江東区](#)で、国に先駆け一刻も早く空襲被害者救済を求める陳情

①国の責任を認識するも区としての行動はしない。今後、世田谷区の例を注視する。

M：江東区でも独自に進めて欲しい。80年は最後のチャンスと思う。

S：区内が全滅した区として調査をすべきだ。①区は、追悼のイベントはやっている。

Y：世田谷は[独自の見舞金](#)を進めている、江東区もするべきだ。平和教育を継続して欲しい。

②：超党派議員連盟を注視したい。

M：世田谷を例に、民間の空襲被災者（身体や精神に障害が残る人）に見舞金を出してはどうか。

12/5 建設委員会

亀戸・新木場 LRT構想など交通問題の陳情審議が続く中、

[「江東区千石3丁目のデータセンター建設に関する陳情」](#)に関し長時間審議が続いた。

③：江東区大規模建設設計画・データセンター建設方針で、[浸水・放熱対策](#)等について業者が住民に十分説明するよう指導要綱を作成した。

N：住民の要望に上手く対応できるのか？ ③定量的な課題は事業者に任せている。問題を適切に防ぐよう十分に配慮した要綱にした。

I：区が住民に問題を検証・説明する努力をすべし。③都と連携し、住民が納得できるよう配慮する。

Ni：住民から業者の真摯な説明がないと聞いている。③今後とも住民に寄り添った対応をする。

都市整備部長：住民の声を聞いて、丁寧な説明を業者に指導したい。

④：塩浜地区では進んでいるが、千石ではペンディング状態となっている。

江東区生物多様性地域戦略：策定委員会で検討を進めパブコメ（1月8日締切）の段階になった。



12/8 文教委員会

- 放課後児童クラブ、給食の有機食材導入問題、区立幼稚園の今後のあり方、幼稚園・放課後児童クラブで子どもが被害を受ける事案への区の自治体責任を問う等 30 件を超す陳情は、継続に。

12/11 新庁舎建設特別委員会

○新庁舎建設計画の見直しを求める陳情： @各段階で区民の意見を聞く機会を設ける。継続に。

○平和都市宣言の陳情： @平和都市宣言の趣旨を踏まえ、区民の意見を聞き進めて行く。

○渋谷区新庁舎見学のため議員は渋谷区に移動： (参考 HP: [渋谷区役所 新庁舎](#))

12/12 防災・まちづくり対策特別委員会

- 江東区のすべての地下鉄に浸水安全対策を求める陳情、防災対策のさらなる充実を求める陳情、江東区総合防災訓練に「水害避難訓練」の追加を求める 3 陳情については継続審議に。

S: 12/8 青森地震支援には江東区も最善の努力を要望する。

K: 要介護者の防災対策を要望する。 @ 抛点避難所 → 区職員対応 → 福祉避難所への移送

S: 亀戸の防災倉庫は 1 階に設けられているが？ @ 浸水のない所に移設する計画を検討している。

(仮称) 千石新駅・データセンター建設の影響に関する陳情。

A: 朝日新聞に昭島の DC センター反対運動の記事があったが？

@ 千石では説明会が不十分と指摘されており、事業者を指導する

S: 区の対応が不十分だ。事業の説明、120 日前の説明、設置後の問題発生の対応について区としてしっかりと説明すべきだ。

印西市はまちづくりには DC は適切でないと表明している。

S: 区はヒートアイランド防止を言うが、DC は逆行でしかない。

@ 住民の廃熱の危惧に対し事業者に十分な説明を指導する。

S: 昭島 DC は住民の電力使用量の 6 倍と聞く、廃熱被害が！！

@ DC 自体は必要でも、住宅地ではと考えている。

江東区災害時協定連絡協議会： @ 大災害がいつ起きてもおかしくない状況になっている。協議会

を充実させて区全体の防災力向上に努めたい。

K: 新しくできた区の防災アプリの活用を広めて欲しい。

江東区耐震改修促進計画改定：

S: 診断後の改修は少ない？ @ 目標をアップして進めたい。

12/15 医療・介護・高齢者支援特別委員会：多くの多様な陳情について略継続審議となった。

《検討課題》

① 新庁舎防災計画：江戸川区「100 年を支える日本一の防災庁舎」により区民に荒川氾濫・水害対策が最大課題と認識させた。今後は、新庁舎の防災だけではなく、住民の生命安全優先の江東区マイナス地域防災計画に拡大した修正案にして頂く必要性を痛感、地下鉄 8 号線は危険極まりない。

② DC・データセンター建設：許認可は都であり、区は詳細な情報は得ていないようだ。大規模マンションが隣接、荒川氾濫浸水の危険性が高い、液状化地域に、AI 推進のために多大な放熱など問題の多い事業を建設することは全く不合理で、住民に寄り添った対応が必要だ。

昭島市では、千葉大学、東邦大学、東京農工大学の三大学昭島現地調査や東京都との公害紛争調停協議が始まり、協議成立まで着工しないとなっている。江東区も見做わねばならない。

所感：直近の 12/8 青森地震による初の「後発地震注意報」が発出されるなど、増え地震大国・災害大国となっている。江東 5 区マイナス地域では首都直下地震・温暖化による台風大型化など危険要素が増している。新庁舎建設計画は、その危険性を広く区民に知らせる結果になっている。誰一人取り残さない SDGs 精神で江東区行政も前進することを祈念したい。 (文責 中瀬)

